

主な出来事

【内政】

- 国民議会による2018年政府予算の承認
- PDG通常党大会の開催
- 国民議会における憲法改正案の採択
- リーブルビルにおける外国人傷害事件
- 上下院第二通常会期の閉会

【外政】

- ボンゴ大統領による赤道ギニア公式訪問
- ボンゴ大統領によるセネガル訪問
- ボンゴ大統領によるOne Planet Summit出席
- 国防大臣の公式訪中
- アンゴラ外相のガボン訪問

【経済】

- 中国 railway20 社による首相表敬
- AFDによる対ガボン保健協力：320億CFAフラン
- AFDによる対ガボン予算支援：年間490億CFAフラン
- Sinopec 社のガボン撤退
- AfDB：アフリカ民間セクター向け支援基金プロジェクト署名式

【内政】

1 国民議会による2018年政府予算の承認

11月29日、11月上旬に国会に提出された2018年政府予算案は、前年予算に比べ1,712億CFAフラン減額の2兆6,888億CFAで国民議会において全会一致で採択された。（1日付UN）

2 PDG通常党大会の開催

8日から10日にかけて、PDG通常党大会が開催され党幹部を含む人事刷新が行われた。（11日付UN）

3 国民議会における憲法改正案の採択

14日、憲法改正案が国民議会において、賛成105、反対5、棄権1で採択された。（15日付GR）

4 リーブルビルにおける外国人傷害事件

16日、リーブルビル市の工芸品屋街で買い物をしていたデンマーク人ジャーナリスト2名が男に刃物で刺され、重傷を負った。内一人は重体。犯人は犯行時、「アラー・アクバル」

と叫んでいたとされ、その後の警察の取り調べに対し、犯行の動機を「米国のイスラム教徒に対する攻撃と、エルサレムをイスラエルの首都とするとのトランプ大統領の発言に抗議するため」と説明した。ガボン政府は、同事件を許しがたい行為であると非難した上で、ガボン国民と同国滞在者すべての安全を保障するため、あらゆる措置を講じると述べた。
(16日GA)

5 リーブルビルにおける外国人傷害事件：犯人の収監

27日、アマドウ被告は、検察による取り調べの後予審判事によりリーブルビル刑務所に送られた。取り調べに対し、同被告は「エルサレムをイスラエルの首都と認定するとの米国の決定に怒りを抑えられなかった。欧米がムスリム社会に与えている苦しみについて世界の注目を惹くために、行動を起こす必要があった」と述べた。(29日付UN)

6 上下院第二通常会期の閉会

29日、9月から開催された上下院の第二会期が閉会した。(29日付UN)

【外政】

1 ボンゴ大統領による赤道ギニア公式訪問

1日から2日にかけて、ボンゴ大統領が赤道ギニアを公式訪問し、両国大統領は二国間関係、CEMAC域内の移動の自由等について協議した。(1日付、2日付、4日付UN)

2 ボンゴ大統領によるセネガル訪問

7日、ボンゴ大統領はサル・セネガル大統領の招待を受けて、ブレーズ・ジャーニュ新国際空港(ダカールから45km)の開所式に出席した。(8日付UN)

3 ボンゴ大統領による One Planet Summit 出席

12日、パリにて開催された気候変動サミット(One Planet Summit)に、気候変動に関するアフリカ首脳委員会(CAHOSCC)議長としてボンゴ大統領が出席し、アフリカ・イニシアティブに対する50万ドルの支援を表明した。(13日付UN)

4 国防大臣の公式訪中

3日から9日にかけて、常万全・国防部長の招待を受けて、マッサール大統領事項・国防大臣は中国を公式訪問した。中国・国防部長との会談に加え、上海の海軍基地、防衛医学学校、中国共産党第一次全国代表大会会址を訪問したほか、北京の国防大学にて「防衛パートナーの多角化：アフリカの課題」と題する講演を開催した。(14日付UN)

5 外相によるOIC会合出席

13日、イスタンブールにて開催されたイスラム協力機構(OIC)会合に、メソネ外相が出席した、経済再建計画に向けた多様な経済パートナーと意見交換を行った。(15日付UN)

6 アンゴラ外相のガボン訪問

28日、ボンゴ大統領はローレンソ・アンゴラ大統領特使として派遣されたオーグスト外相の表敬を受け、経済多角化、経済再建化に向けた協議を実施した。(29日付UN)

【経済】

1 中国 railway20 社による首相表敬

14日、イソゼ・ンゴンデ首相は中国 railway20 社一行と会談し、新航空会社設立、マユンバ港湾建設、320kmに亘るンビグー・マユンバ間の鉄道敷設計画等について意見交換を行った。(15日付UN)

2 AFDによる対ガボン保健協力：320億CFAフラン

14日、アフリカ開発庁(AFD)は約320億CFAフランに上る国家保健開発計画(PNDS)の第2フェーズ実施に向けた対ガボン支援を発表した。同支援はガボンの大学病院施設及び地方病院センターの建設に用いられる。(15日付UN)

3 AFDによる対ガボン予算支援：年間490億CFAフラン

1日、客年12月のCEMAC首脳会合での決定に基づき、AFD及びガボン政府は2017年から2019年にかけての年間490億CFAフラン、総額1,475億CFAフランに亘る予算支援協定に署名した。(1日付GR, 2日付UN)

4 ガソリン・軽油価格の値上げ

1日、ガボン政府はガソリン販売価格を590CFAフランから605CFAフランに、軽油販売価格を525CFAフランから540CFAフランへ値上げすることを決定した。(2日付UN)

5 公務員数の増加

経済・財政局は2017年上半期において、公務員数はこの1年間で2.2%増加の102,700名となることを発表した。(1日付GR)

6 Sinopec 社のガボン撤退

中国 Sinopec 社は、カメルーンでの事業集中に向け、ガボン、ナイジェリアから撤退する意向を表明し、BNP Paribas を通じて両国の鉱区売却に向けた手続きを開始した。(7日付GR)

7 AfDB：アフリカ民間セクター向け支援基金プロジェクト署名式

27日、当地アフリカ開発銀行(AfDB)事務所においてアフリカ民間セクター向け支援基金(FAPA)による資金供与の署名式が行われ、農業大臣、日本大使館、OLAM 社リーブルビル支所代表が臨席するなか、AfDB 当地代表代理及びSOTRADER 社代表取締役社長が協定に署名した。(29日付UN)

出典：PR(大統領府公式HP), UN(ユニオン紙), GM(ガボン・マタン紙), GN(ガボン・ニュース電子版ニュース), AFP, GA(Gabonactu.com), GR(ガボン・レビュー電子版ニュース), LG(ル・ガボン電子版ニュース), GE(ガボン・エコ電子版ニュース), AFP(フランス通信社), GL(ガボンリーブル電子版ニュース), AFI(アフリカ・エネルギー・インテリジェンス), LP(LOUP 紙), EN(エコー・ノール紙)